

せつやく 節約のパラドックスと合成の誤謬

ぶんせき ミクロとマクロの分析

けいざい と あ けいざいがく
経済のしくみを解き明かすには、マクロ経済学とミクロ
けいざいがく りょうほう とら ひつよう いっぽう
経済学の両方を捉える必要があります。どちらか一方だけで
あやま ぶんせき かうせい
は、誤った分析をしてしまう可能性があるからです。

せつやく 節約のパラドックス

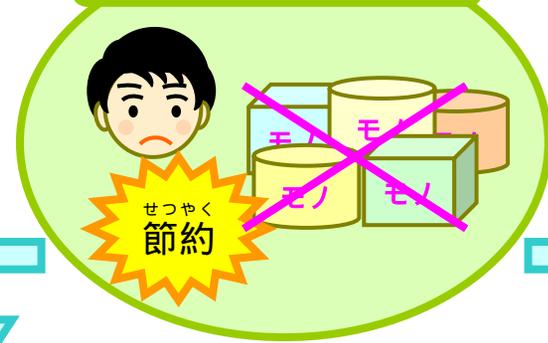
たとえば、**ここ かけい しょうひ へ** 節約すると、**こじん**
ちよちく ぶ 個人の貯蓄を増やせます。しかし、**かけい しょうひ へ** 家計が消費を減らして節約すると、
きぎょう う あ へ 企業の売上げが減るため、**かけい ろうどうしゃ しょとく へ** 家計（労働者）の所得が減って
びとく しまいます。ミクロでは美德とされることが、マクロでは**しゃかいぜん**
たい ちよちく へ 社会全体の貯蓄を減らしてしまうのです。

このように、**こじん ちよちく ぶ** 個人の貯蓄を増やすと、**しゃかいぜんたい ちよちく へ** 社会全体の貯蓄が減って
げんしょう せつやく しまう現象を**節約のパラドックス**といいます。

ごうせい 合成の誤謬

こじん あ ミクロ（個人）に当てはまることは、**しゃかいぜんたい** マクロ（社会全体）に
あ かんが あやま も当てはまると考えるのは誤りです。これを**ごうせい 誤謬**とい
ごうせい 誤謬 います。

ここ かけい しょうひ へ 個々の家計の消費を減らす



ミクロ

こじん ちよちく ぶ
個人の貯蓄が増える

マクロ

しゃかいぜんたい ちよちく へ
社会全体の貯蓄が減る

せつやく 節約のパラドックス

ごうせい 合成の誤謬

こじん あ ミクロ（個人）に当てはまることが、
しゃかいぜんたい あ マクロ（社会全体）にも当てはまるとは限らない！

ようご 用語

ごうせい ごびゅう
合成の誤謬

ファラシ オブ コンポジション
(Fallacy of composition)



ごびゅう
誤謬とは、「あやまり」
という意味だよ！



せつやく パラドックス オブ スリフト
節約のパラドックス (Paradox of thrift)

パラドックスとは、「ぎゃくせつ
逆説」
という意味よ！



もんだい チェック問題

(1) 個人の貯蓄を増やすと、社会全体の貯蓄が減ってしまう
現象を()といいます。

(答え) 節約のパラドックス

(2) ミクロ(個人)に当てはまるものが、マクロ(社会全体)
にも当てはまるとは限らないことを()といいます。

(答え) 合成の誤謬